

# 地域住民と作る 見守りの輪

千葉県

市川市高齢者サポートセンター真間

主任介護支援専門員・認知症地域支援推員

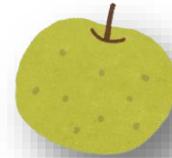
尾東 真佐子

平成28年11月8日



# 市川市の概要

- 千葉県西部、都心から20km圏域
- 面積は56,390km<sup>2</sup>
- 気候は年間を通じ、温暖で台風の影響も少ない
- 文教都市、住宅都市
- 市川市の特産物 梨が有名
- 東山魁夷、井上ひさしなどの著名人が居住していた



こちら



# 千葉県市川市

平成28年3月31日現在

総人口	478, 542人
高齢者人口	97, 691人
高齢化率	20.4%
要介護認定者	15, 589人
介護認定率	15. 9%
第6期介護保険料	5, 310円
地域包括支援センター数	15か所
生活圏域数	4圏域
認知症地域推進員	12名(直営2名・委託10名)

# ・地域包括支援センターあんしん市川駅前（概要）

◇平成20年12月 市川市より委託（運営は社会福祉法人 慶美会）

◇JR市川駅徒歩1分（駅前ビル）市役所出張所と隣接

◇相談件数：約350件/月（電話含む。）

◇担当エリア 11万人を管轄

開設当初管理者（主任介護支援専門員）として勤務  
平成26年より認知症地域推進員と兼務で活動

## ◆平成27年10月 包括の再編成

在宅介護支援センター11ヶ所⇒ 包括化

地域包括支援センター 4ヶ所⇒ 15ヶ所

名称を「高齢者サポートセンター」に変更



平成27年10月  
高齢者サポートセンター曾谷

開設 管理者(主任介護支援専門員・認知症地域推進員)



平成28年5月  
市川市高齢者サポートセンター真間へ異動



# 市川市の認知症施策

## 1. 認知症を理解するための啓発活動

認知症カフェ・介護者同士交流会等の普及啓発

## 2. 認知症を医療・介護の連携で支える為の支援

- ① 認知症ケアパスの普及
- ② 認知症初期集中支援チームの設置
- ③ 認知症地域支援推進員の配置

## 3. 認知症を地域で支えるための支援

- ① 認知症の人や介護をする家族への支援  
認知症カフェの実施 介護者同士のネットワーク作り
- ② 認知症サポーター養成講座
- ③ 徘徊高齢者への支援

# 開設当初からの活動内容として

## 主な活動3つ

- ・医師による認知症講演
- ・認知症介護者同士交流会
- ・民生委員交流会(6地区)

★地域が見えないと活動にならない。地域に出向いて地域を知ろう。

医師の講演



認知症介護者同士交流会



民生委員交流会



# 見守り交流会の取り組みのきっかけ

- ・ 独居高齢者の孤独死
- ・ 認知症高齢者のごみ屋敷
- ・ 高齢世帯からのSOS
- ・ 人との関わりがうすい



目指したもの

- ① 地域でおたがいさまの関係づくり
- ② 5年後・10年後自分自身が認知症になってもこの地域に住んで良かったと思えるような地域

# 認知症地域支援推進員として行った取り組み ～どうしたら地域の輪ができるか～



1. **住宅地図を使った状況把握**  
民生委員と協力して色分けをする
2. **地域の実情に詳しい関係機関に協力依頼**
  - ①自治会長に必要性を共有し許可を得る
  - ②自治会役員の会議に出席し顔の見える関係づくり

### 3. 広報活動

- ①チラシの作成
- ②町内の掲示板・回覧板の活用
- ③世話人宅の扉に掲示
- ④口コミ

### 4. 会議の定例化

参加者：世話人・在支・包括

町内の「気になる人・気になること」などについて話し合う

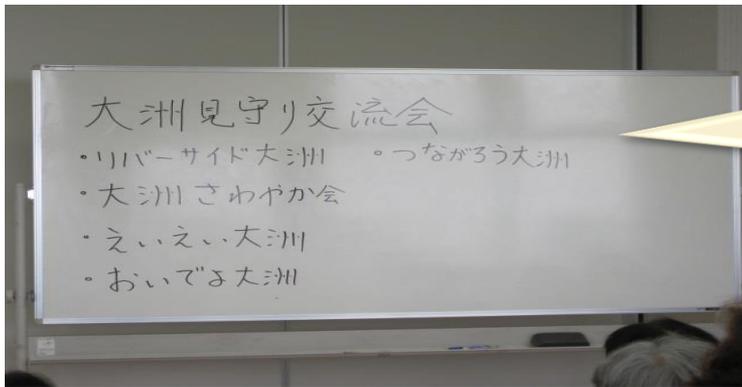
#### 大洲さわやか見守り交流会

「大洲さわやか見守り交流会」では、定期的な声掛け・訪問を行なうなかで、住民相互のつながりによって、その人が一人で悩んでいること、困っていることに、誰かがいち早く気づくことを目的としています。

その課題解決に向け、認知症の早期発見・早期介入を含めて、地域の皆様で見守りの輪をつなげていく、支え合い活動です。



# 5. 交流会実施



参加者全員で  
ネーミングも  
検討しました

交流会参加される方で同意  
・自己紹介カードの記入

**自己紹介カード**

この自己紹介カードに記載して頂いた一部分の個人情報は、大洲地域見守り交流会開催時お知らせの連絡網として活用させていただきます。  
また自己紹介カードの情報を基に災害時の安否確認や平時において町内での支え合い活動が進められることを期待しています。  
利用目的の達成に必要な範囲内でのみ個人情報を取り扱います。また、法令に基づき開示・提供をもとめられた場合を除き、お客様および職員の同意なしに個人情報を第三者へ開示・提供は致しません。  
お客様の個人情報について、適切な管理をおこないます。  
また、紛失、破壊、改ざん、なりすまし、不正アクセス、漏洩などの防止に努めます。  
個人情報など教えたくない情報は記入する必要はありません。  
以上をふまえ、同意してご記入お願い致します。

(ふりがな)  
名前 \_\_\_\_\_ 生年月日 \_\_\_\_\_  
現住所 \_\_\_\_\_  
電話番号 \_\_\_\_\_ 血液型 \_\_\_\_\_ 型 \_\_\_\_\_  
かかりつけ医 \_\_\_\_\_  
くすり \_\_\_\_\_  
家族と同居・一人暮らし \_\_\_\_\_ 趣味・特技・興味 \_\_\_\_\_  
日常生活でこまっていることがあればご記入ください

大洲  
さわやか交流会

7月13日(水)  
14:00~15:30  
大洲防災公園  
急病診療ふれあいセンター2階

和にふれよう♪

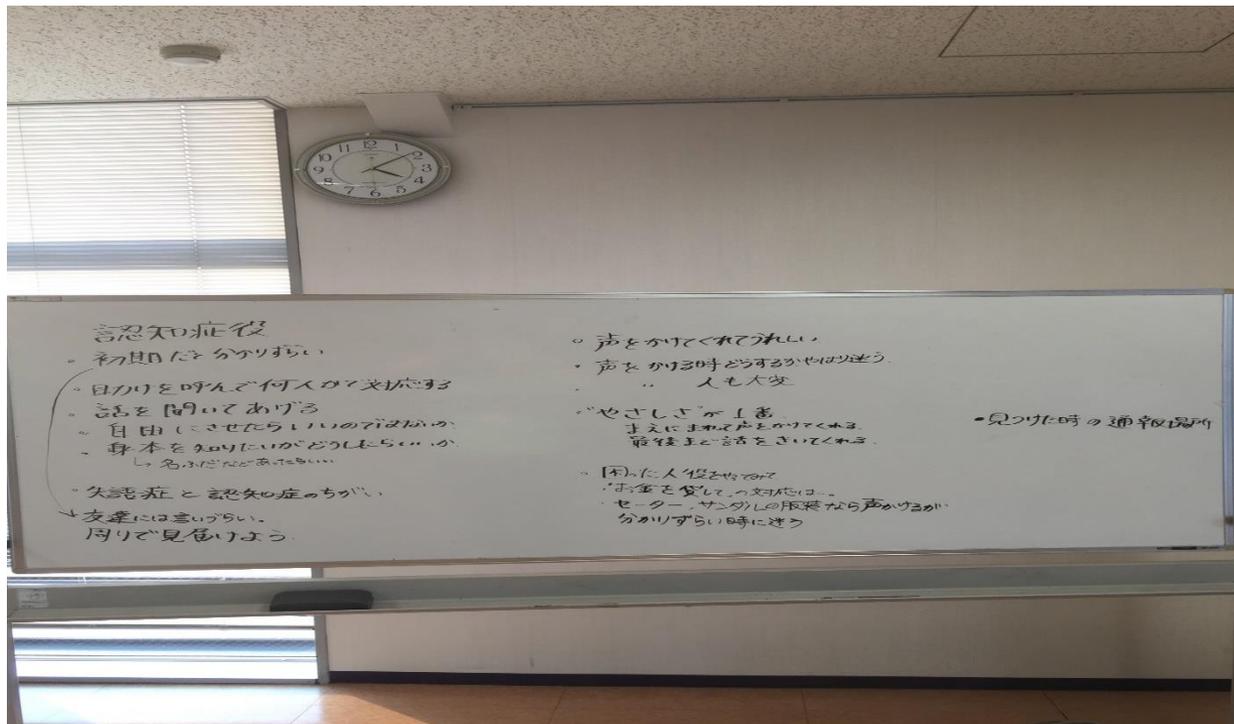
参加希望の方はお電話でお申込みください。  
申込先: 高齢者サポートセンター市川第二  
047-320-3105  
市川市在住であれば、どなたでもご参加いただけます

認知症サポーター養成講座

# 徘徊声掛け訓練



まずは講義からはじめます。





声掛け練習中



声掛け練習中



**みんな上手に  
声掛け出来ました！**



**今日の反省会**



**警察官による講義**

## 徘徊模擬訓練(参加者の声)

- ・実際に声かけをしてみても、想像していたよりも難しかったが**経験をしたこと**で実際に困っている高齢者にも声掛けがいままでよりも行えると感じた。
- ・今回の経験をより多くの方にも体験して欲しい。
- ・年に何回か**定期的な開催**をして欲しい。
- ・今回の模擬訓練をする中で、地域の知らない人とも**顔見知り**になれた。

地域との関わり→つながる力→地域との連携

# 活動の成果：交流会を続けた結果・・・

- ◆ 世話人の活動を支援⇒主体性、リーダーが育つ
- ◆ 独居高齢者の参加者増加(男性参加者UP)  
⇒孤立しがちな人のつながりが生まれる。
- ◆ 交流会の名称も参加者同士で決定：自主的活動に
- ◆ 参加者に認知症サポーター養成講座開催  
※地域住民参加型の認知症劇の開催
- ◆ 参加メンバーの定着





推進員といっしょに、主体的に取り組む住民の人たちが育ってきていることで、事業の一つ一つが地域に根差したものになり多様な成果がみられ始めている。

- ・必要な人が早めに事業につながる。
- ・問題が生じたケースを、住民と専門職が一緒に支援し、問題の解消へ。

例：徘徊で困っていたケース

- ・認知症カフェ、サポーター養成講座等常に住民の人たちが前向きに協力  
⇒取り組みが住民の人たちの力で  
生き生きとしたものになり、その後の  
展開が自然体で生まれている。

# 認知症カフェ（平成26年度より開催） 市川市で初

**体操**



**語り場**



**笑顔シク**



## 認知症カフェ

平成26年度より引き続き認知症カフェを開催します。  
カフェには、ご本人、ご家族のほか、介護の専門職や家族会の主催者等も加わり、介護に関する相談もいたします。認知症の人にやさしい社会をどうつづけていくのか、ゆったりとしたカフェにいるような雰囲気のなかで、みんなで考えたいと思いますので、ご参加ください。



**無料**

〈日時〉 全3日間（ご都合の付く日のみの参加でも可。）

平成27年 5月21日（木）13:30～15:30 テーマ 認知症カフェとは  
平成27年 7月16日（木）13:30～15:30 知らないうちにすすんでいく認知症  
平成27年 12月17日（木）13:30～15:30 認知症カフェとクリスマス

〈場所〉 I-Link会議室 3階  
（市川市川崎 1-1-1 サ タワーズイースト）

〈主催〉 市川市地域包括支援センター あんしん市川駅前

〈申込先〉 電話 047-700-5139  
（電話での申込みは平日のみ 午前9時～午後5時 FAXは24時間受付可）

お申込み欄 ※FAXの場合（FAX 047-700-5149）で申込下さい。

氏名	電話番号	参加希望日に○を記入下さい
		5/21 7/16 12/17
		5/21 7/16 12/17

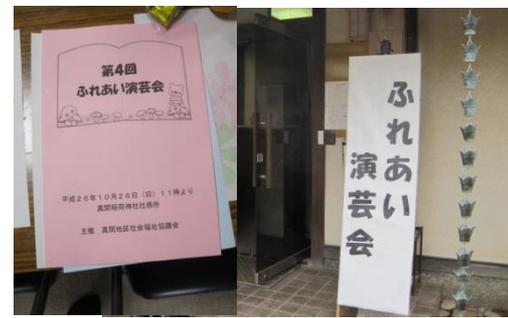
①お申込み欄にご記入いただきました個人情報（氏名・電話番号）について  
・万が一不慮な方法で第三者等に開示されたとした場合、責任等をご負わせできません。  
・認知症カフェの開催を旨とする方や会員連絡用等に使用いたします。その際は勝手に第三者へ情報を開示することは致しません。

**後見相談コーナー**



# 自治会との交流会

## 地域支援機関の協力



役者: 地域ケアシステム相談員・いしかわ社協コミュニティーワーカー・市役所職員

# 地域の小学校で認知症サポーター養成講座(毎年)

## サポーター養成講座(小学生版)



## 車いす操作体験



## 目隠し歩行体験



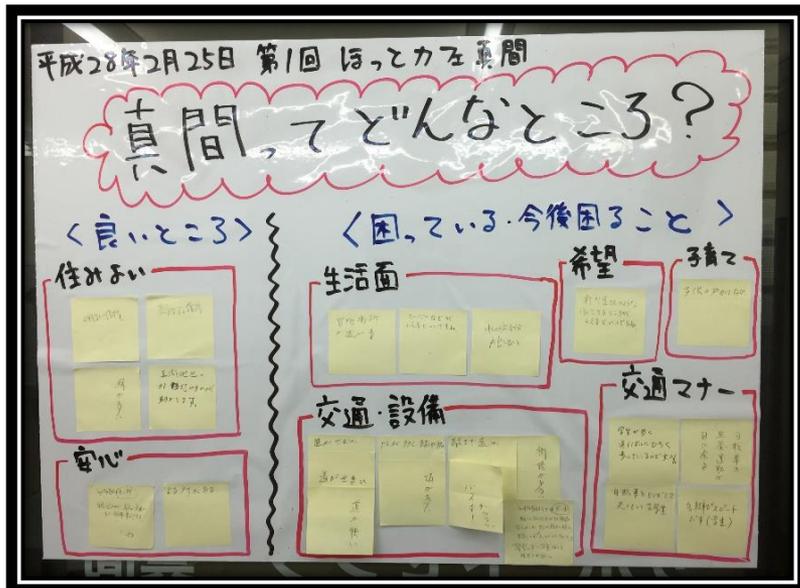
## 話しかけ方の練習



# 高齢者サポートセンター 曾谷 『介護予防教室』



# 高齢者サポートセンター真間 『認知症カフェ活動風景』



# 「介護保険について」

5月23日(月)14:00~15:30





# 〈今後の取り組みや強化したい点〉

- ・認知症の早期発見、早期介入
- ・住民主体をサポート
- ・生活支援のサポート(例:ゴミ出し、買い物支援等)

推進員は・・・

- ・あくまでサポートする立場
- ・地道に小さく行う
- ・地域包括ケアのための地域に根差したつながりを生み出し育てていく

# ご静聴

# ありがとうございました。

